

東京池袋豊島東ローターアクトクラブ 2024-25年度報告

時期	例会名	日付・時間	場所
7月第一	所信表明例会	7/8(土) 17:30-19:00	IKE・Biz 第二会議室
7月第二	三の丸尚蔵館例会	7/22(土)10:00-12:00	皇居 三の丸尚蔵館
8月第一	地域課題発見例会	8/8 (土) 17:30-19:00	IKE・Biz 第二会議室
8月第二	怪談例会	8/30 (土)19:00-21:30	豊島区池袋2-23-23 白鳥ハイツ
9月第一	おしごとく例会	9/12 19:00-20:00	としま区民センター
9月第一	BBQ例会	9/29 19:00:22:00	楽園タウン池袋
10月第一	ボードゲーム例会	10/20 17:00-19:00	豊島区池袋1-2-6 ベルメゾン池袋
10月第二	TENOHASHIさん例会報告	10/27 17:30-19:00	IKE・Biz 第二会議室
11月第一	高尾山登山例会	11/16 13:00-16:35	高尾山
11月第二	グリーンバードさん清掃例会	11/18 19:00-20:30	東池袋中央公園
12月第一	上野国立博物館例会	12/15 13:30-16:40	東京国立博物館
12月第二	ワカサギ釣り例会	12/22 10:30-15:00	ワカサギ釣り

7月第一:所信表明例会

2024-2025年度の初回の例会として所信表明例会を行いました。会長の小林より所信表明として、クラブターゲットやクラブ方針といった基本事項を発表した後、クラブ役員からも意気込みを語っていただきました。今年度のクラブターゲットは「travels」としました。会長の趣味である旅行をターゲットにしました。「travel」には通常の意味のほかに「進む」「伝える」という意味があります。クラブの活動に「進」し、次世代に伝えられるようなクラブにしていきたいと思えます。また、クラブ共通ポーズも、本例会で皆と協議し決定することでクラブメンバー各自の主体性を持たせる本年度の特色性をもたせる例会になったかと存じます。

今年度も東京池袋豊島東ローターアクトクラブをどうぞよろしくお願いいたします (報告者:小林)

Weekly Report

会長：榊原一久 幹事：佐藤美枝子 RI会長：フランチェスコ・アレツォ 第2580地区ガバナー：中川雅雄

四字熟語でロータリー 機知頓才 (きちとんさい)

その場その場に応じて、才知や知恵が働くことであり、臨機応変に機転がきくことです。また、機知縦横に思いのままに才知を発揮することです。ロータリーにおいても、機知頓才を働かせた柔軟な発想により、新たな奉仕活動に着手することができます。 (小泉博明)

本日の例会

9月18日(木)12:30~13:30
卓話:「私たち愛と夢と希望」
会員卓話

次回の例会

10月2日(木)12:30~13:30
ガバナー公式訪問
※会員の方は12時15分までに、4階までお越しください。集合写真を撮ります。

9月11日 例会報告

司会	細田会員
開会点鐘	榊原会長
ロータリーソング	
ソングリーダー	有我会員
会員総数	30名
出席規定適用者数	24名
本日の出席者総数	24名
// 免除者出席数	5名
本日の出席率	82.75%

ビジター
中里 隆重様 ガバナー補佐/
東京池袋西RC
富重 克彦様 グループ幹事/
東京池袋西RC



ご出席いただきまして
ありがとうございました

会長報告

- 次回9月18日の例会は、ロータリーの友の社員総会と重なってしまいましたので欠席させていただきます。進行は里見元会長にお願いをさせていただきます。
- 10月2日の例会は、ガバナー公式訪問です。予定等についてはおってご連絡をさせていただきますので、ご出席よろしくお願いたします。

幹事報告

なし

ニコニコ

9月4日
嶋村PG様 こんにちは。本日は友人の田辺とおるさんとメーキャップします。宜しくお願いたします。
佐藤(久)会員 誕生日の長月(夜長月)を向えましたのでニコニコさせて頂きました。

9月11日
中里様・富重様 本日はガバナー訪問の事前訪問で伺いました。どうぞよろしくお願い致します。
佐藤(美)会員 ガバナー補佐、グループ幹事がみえているのに忘れものをしました。

本日の合計額: 18,000円
今年度ニコニコ累計額: 80,000円



クラブ研修フォーラム



クラブ研修委員会
小代順治委員 宮部一弘委員長



会員歴の若い方を代表して
高木義男 会員

入会して2年と2か月です。定年退職後に起業した関係で、新しい交友関係を広げようと池袋豊島東RCのホームページを見た時、一番驚いたのは「ロータリーが会員を公募している！」という事でした。これはチャンスと思い申し込むことにしました。一応、申し込む前にライオンズも調べてみましたが、色々な面で、特にライオンズクラブのガバナーの顔が気に入らず、ロータリーを選びました。新人の勧誘は、クラブが会員を選ぶだけで無く、候補者も又クラブを選んでいきます。入会してから印象に残った事としては、「ロータリーは親睦を第1に考える団体」なのだと思います。親睦行事は皆楽しく、そのお陰で皆様と会話できる様になりました。例会は、さり気なく毎回学びが得られる様工夫が盛り込まれており、感心しますが、さり気なさ過ぎて、例えば、めくり台はゲスト席から見えず気づかないこともあります。例会に入会候補者を招く時は、さりげない工夫を活かして「クラブの良さが伝えられる」様、準備が必要だと思います。また、イタリアのBarやロンドンの紳士クラブの様に、家庭や職場以外で自由な議論や交流を目的に定期的に集まる所をサードプレイスと呼び、現代社会の創造的交

流の場として人を引き寄せる力になっているようですが、サードプレイスの要素を例会に入れられれば、もっと人が集まるのかもしれませんが。奉仕活動、これもまた親睦第一で行われています。他クラブの奉仕活動の中には、一見、ノリでやる自己満足にしか見えない活動があります。ロータリーアンとしては、「発案者の価値観を尊重し、善意の発揚を大切にする」という考え方がある様で、それは理解できますが、やはり違和感が在り過ぎて奉仕には見えない。ロータリーは集団思考になって来ているのではないかと思います。奉仕活動は、社会から見えるロータリーのほゞ唯一の側面で、ロータリーの顔ともいえます。是非、一般人から見て分かり易い、いい顔を作るべきだと思います。40過ぎたら顔に責任を持つと言われてますが、私も80までにいい顔を作りたいと思います。ご指導を宜しくお願い致します。



会員歴の中堅を代表して
里見雅行 会員

私はサラリーマン会員であり、前任者から会員を引き継ぎ、また機会をみて後任の日本ホテル社長に引き継ぐ予定です。このような立場は、金融機関の支店長なども同様です。最近では当クラブに限らず、サラリーマン会員が減少しているように見えます。以前は、支店長は会社の顔として地域の方々と付き合うことが大切な仕事だということで済んだと思いますが、今は状況が変わり、会費を払って会員となるのが会社にとってどういう意味を持つのかを、会社に説明する必要があります。RC会員になることは、会社の営業上有効だからではありません。企業にとってSDGsは重要であり、RCは、平和、貧困、病気などの問題から地域の課題まで幅広く解決に取り組んでいて、企業の希望することを実現させてくれる大切な組織だと思います。親睦活動とともに奉仕活動を行うことは、非常に大きな意味を持ちます。今年3月に開催した「としまこども音楽フェスティバル」は、日本

人中心の子供のコミュニティの中で孤立しがちな外国人の子供にも大勢の前で歌ったり踊ったりする機会を提供して、非常に感謝され、評価されました。多くの会員の協力で成功させ、実行副委員長として苦勞のし甲斐があったと思います。これからも、力を合わせてよいことをしたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



会員歴のベテランを代表して
長尾益男 会員

『ロータリーで印象に残ったこと』

私が旧池袋ロータリークラブに入会したのは、いまから28年前のことです。そのきっかけは約30年前、鈴木孝雄会員と共にワイン教室で学んでいた際、ロータリーへのお誘いをいただいたことでした。入会以来28年間、さまざまな活動に参加させていただきましたが、特に心に残っているのは地域の小学生への奉仕活動です。クラブ50周年事業では、豊島区内の全小学生に配布した『としま緑の地図』や『富士見台小学校のビオトープ建設』に携わりました。また、60周年事業では地域の子供たちが郷土愛を育むために『としま子どもカルタ』を制作し、さらに新クラブになってからはそのデジタル化にも取り組みました。これらの活動は、会員の皆様が知恵や時間、そして資金を惜しみなく提供してくださったからこそ実現できたものであり、まさにロータリーならではの事業に参加できたことを深く感謝しております。もう一つ忘れられないのは、青少年交換留学生プロジェクトです。これまでデンマーク、トルコ、フランス、タイから4名の交換留学生をわが家で受け入れ、3か月間共に生活をしました。異文化の高校生と過ごした日々は大変貴重な思い出であり、その陰には常に家内の協力があつたことを今も感謝しております。そして、ロータリー活動を通じて得られた最大の成果は、奉仕活動を共に重ねてきた会員の皆様との親睦です。82歳となった今でも、ゴルフやワインを通じて交流を続けられることに心から感謝しております。



講評
鈴木孝雄 PG

ロータリーの奉仕活動については、RCの歴史を見るとよくわかる。互惠団体であったRCが変わったこと。ロータリーとライオンズに分かれる時期のこと。「I serve」か「We serve」かの議論。ともかくロータリーが変わってきていることは確か。このような会員同士が話し合う機会を作りロータリーへの理解を深めましょう。

